

平成22年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 八王子市立長房南保育園

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

9月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	9月						備考			
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン			所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期		内容	対応状況	次年度対応
1	6	9・3月	保育の基本内容	・戸外活動と中心に、一人ひとりが主体的に遊べ、より多くの体験出来るよう、新たな内容の導入(コーナー保育、商店街への買物、デイキャンプ、どうぶつ村、餅つき、遊戯会など) ・食育の充実	事業計画の目標管理シート、食育計画・実践記録	A	戸外遊びを中心に、園内では「動」と「静」を分けたコーナーを設定して、子どもが自由に選び集中して取り組めるようにした。また、今まで経験したことのない行事を取り入れ、親子で過ごせる場や全園児に向けた食育を実施し、保護者の好評を得ている。	A	計画どおり、実施されている。新たな内容を導入するなど、より良い保育を目指している。	有	10月～後期	日常保育の内容や特別な行事等を保護者の方に写真で紹介しながら理解を深め、保護者の協力・参加する機会を多く持ち、食育については栄養士を中心に保護者会や情報紙で紹介し、期待を高めて行くようにする。	済		
2	20	9・3月	保護者や地域との協働	・父母会役員会出席、活動内容補助 ・保護者懇談会(試食会)実施 ・地域のデイサービスや商店街との交流や近隣園との交流を充実	父母会会議録、懇談会配布資料	A	父母会役員会へ毎回園長が顧問として出席し、父母会の在り方や内容検討・会費減額等の話し合いにより父母会規約を作成した。また、自治会の役員会へも参加し、地域の方との交流や協力をお願いしている。デイサービス訪問は継続だが、商店街との交流(買物等)は、園児達にとって良い経験となっている。	A	父母会規約を作成するなど、計画どおり実施されている。地域との交流も、今後も続けていってほしい。	有	10月～後期	父母会活動が次年度もスムーズに進み、保護者の負担にならないような支援をして行く。年長児による商店街の花屋・八百屋への園児の買物は実施出来たので、歳末風景等の見学等を実施してもらって身近に保育園を知っていただく、長房3園交流についても設定日以外にも行き来出来るようになる。	済		
3	22	9・3月	地域の子育て支援	・新たな地域支援の場を開拓 ・出前保育の定例化 ・誕生会をはじめ行事への招待	子育て支援予定表、活動記録	B	新たな地域支援の場として「西八子育て広場 さんさんひろば」を増やし、また近隣公園での出前保育に職員を順番に出し、乳児家庭への支援を充実させた。また、誕生会や行事の際のお知らせを出し、出席者が多くなって来ている。	B	職員の努力により、実績を上げることができた。広報活動も工夫をして、地道に活動を続けて欲しい。	有	10月～後期	子育て広場や出前保育の公園では乳児の参加者が多く、支援内容の検討や備品の準備が必要となる。また、園庭開放の参加者が0名なので、広報活動にも力を入れ参加者を増やして行く。	済		
4	5	9・3月	保育士の質の向上	・職員研修の充実 ・全職員に自己チェック、内部研修および面談実施 ・臨床心理士導入による、職員のチームワーク強化や障害児等保育への助言	研修計画表、研修報告書、自己チェックシート	B	法人の企画する経験年数・職種別研修の他、内部研修として人権擁護・虐待防止・アレルギー対応・「和」の保育について・事故防止および発生時の対応等の研修を実施。また、非常勤も含めた全職員に向け自己チェックシートによるチェックおよび面談実施	B	外部・内部研修を実施し、職員の質の向上に努めている。今後も、研修計画どおりに進めるよう、お願いしたい。	有	10月～後期	10月に第三者評価利用者アンケート実施。研修については研修計画通りに進んでいない内容もあるので、実施する。職員との面談は、年2回(賞与支給時の人事考課フィードバック)を定例としているが、気になる点は其の都度時間を作り、面談・指導して行き、年度末に第2回自己チェックを実施。	済		
5	15	9・3月	施設環境整備・安全管理	・園庭、畑、花壇、園舎内の点検および整備実施	遊具等安全チェック表、室内安全チェック表、月報、修繕申請書・報告書	B	日々の安全点検はもちろん、各週ごとに安全点検等を実施し細かい修繕を行った。特に園庭遊具については業者による安全点検を実施し、補修箇所等の洗い出し実施。また、園児も交えて野菜や花づくりをし、園舎内にも花を絶やさないようにした。事故が発生したときは個別に事故簿を作成し、全職員で原因を共有し再発防止に努めている。	B	安心して園生活が送れるよう、日々、安全点検を実施している。また、園児も交えて楽しく整備を行っている。引き続き、安全で楽しい保育をお願いしたい。	有	後期～次年度	安全管理面では、受託後に発覚した部分が多く、予算化していなかったため、緊急を要する箇所から修繕・補修を実施。(家具の転倒防止、不要な物処分、遊具の安全点検等)費用が高む部分は次年度予算化して改善を実施する。(コンクリートの水飲み場及びプール、正門オートロック工事、硝子の飛散防止処理、床の補修等)	済		

平成22年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式2)

施設名: 八王子市立長寿南保育園

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

3月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	3月						所管課確認		所管課年間評価		備考	
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		対応状況	次年度対応	評価区分	コメント		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指導事項の有無	時期						内容
1	6	9・3月	保育の基本内容	・戸外活動と中心に、一人ひとりが主体的に遊べ、より多くの体験出来るよう、新たな内容の導入(コーナー保育、商店街への買物、デイキャンプ、どうぶつ村、餅つき、遊戯会など) ・食育の充実	事業計画の目標管理シート、食育計画・実践記録	A	・「静」と「動」のメリハリのある保育を目指し、こころの日・書道等を展開した。また、今まで経験の無かった行事(遊戯会・餅つき・作品展等)を経験することで互いに協力することや地域のかたとの交流を楽しめた。 ・食育の一環として鮭の解体、おにぎり、いくら・稚魚の飼育、放流までを通して生命尊重を幼児に教えることが出来た。	A	計画どおり実施されている。実際の鮭を使い食育を行ったことは、園児にも食育以上の経験を得ることができたことと思われる。	有	平成23年度	・保護者からの要望も多かった体操教室を導入し、園児の心身の健康管理に努める。 ・絵本やお話に親しむ機会を多く設け、図書コーナーの充実を図る ・年長児に書道や各年齢に合わせた言葉あそびを多く取り入れ学習面での取り組みを強めて行く。	済		A	計画どおり実施されている。保育の質の向上に努めた。	
2	20	9・3月	保護者や地域との協働	・父母会役員会出席、活動内容補助 ・保護者懇談会(試食会)実施 ・地域のデイサービスや商店街との交流や近隣園との交流を充実	父母会会議録、懇談会配布資料	A	・父母会役員会や保護者懇談会(クラス別・茶話会)を通して新しい取り組みや行事内容等承認してもらいながら実施することが出来た。 ・団地内商店街の見学や買物、デイサービス訪問を通して近隣の方と顔見知りになって、園外であっても声を掛けて頂けるようになった。	A	計画どおり実施されている。地域の方とも行事を通して、保育園に対する理解をさらに深めてもらいたい。	有	平成23年度	・父母会役員会や保護者懇談会の内容充実を図りながら、保護者に園の方針をより理解していただき行事等を通して協働をすすめる。 ・地域の自治会(高齢者)に保育ボランティアをお願いしたり、卒園児との交流行事を始めたりしながら更なる交流の充実を図る。	済		A	計画どおり実施されている。保護者や地域の方との協働が計られた。	
3	22	9・3月	地域の子育て支援	・新たな地域支援の場を開拓 ・出前保育の定例化 ・誕生会をはじめ行事への招待	子育て支援予定表、活動記録	A	・地域支援を職員が当番で実施し、全職員が関わることが出来、子育て広場等を知って園行事に参加して下さる親子が増えた。 ・出前保育や地域支援では0・1・2歳児対象が多く、乳児支援については、専用の教材等を職員が工夫して実施している。	A	計画どおり実施されている。職員の努力により、行事への参加者を増やした。	有	平成23年度	・園内の図書コーナーの充実と共に保護者や地域の子育て中の方々にも貸し出しが出来るように整備していく。 ・子育て支援用のパンフレット(月間)を発行してアピールしていく。 ・出前保育および育児講座の内容充実を図る。	済		A	計画どおり実施されている。新たな地域支援の場の開拓など、職員の努力により実績を上げることができた。	
4	5	9・3月	保育士の質の向上	・職員研修の充実 ・全職員に自己チェック、内部研修および面談実施 ・臨床心理士導入による、職員チームワーク強化や障害児等保育への助言	研修計画表、研修報告書、自己チェックシート	B	・法人主催の経験年数別研修を始め、パート職員にも園内研修を実施した。 ・臨床心理士による園児指導のポイントや職員自身のメンタルサポートも実施した。 ・保護者アンケート結果を十分に検証し、一人ひとりが自己チェック目標を掲げながら質の向上に努めた。	B	忙しいことは思うが、研修を受けやすい環境を作り、保育士の質の向上に努めてもらいたい。	有	平成23年度	・園内研修の内容充実を図ると共に自己チェックシートによる年2回の自己評価をする。 ・サービス向上委員会を設置し、接遇等について互いに注意出来るような環境を整える。 ・今年度苦情解決第三者評価受審予定。	済		B	計画どおり実施されている。職員研修を充実し、保育士の質の向上に努めた。	
5	15	9・3月	施設環境整備・安全管理	・園庭、畑、花壇、園舎内の点検および整備実施	遊具等安全チェック表、室内安全チェック表、月報、修繕申請書・報告書	B	・園舎が古い建物なので、園舎周辺に花を絶やさず、明るく保育園らしく見えるように努めた。 また、保育室エアコンや非常灯器具等老朽化による故障が頻繁に起こるためその都度修繕を実施した。 ・園舎北側土地を整備し、畑とし年長児が食育に使用した	B	古い園舎を明るく保つために園全体で努力している。今後も園全体で安全で、快適な生活ができるよう、効率的な修繕、工事を心がけてほしい。	有	平成23年度	・園敷地内のみならず、周辺や近隣公園の清掃を園児と共に実施するために清掃デーを月1回程度、団地の清掃日に実施する。 ・日々の遊具および保育室内の安全点検を怠らず、老朽化部分は速やかに修繕するようにする。	済		B	園児が安全・安心して園生活が送れるよう施設環境整備・安全管理に努めた。	